

校長室だより第 19 号（令和 5 年 7 月 28 日）

毎日暑い日が続きますがいかがお過ごしですか？

夏休みに入り 2 週間が過ぎました。皆さん、元気になっていますか？

私は学校に来て仕事をしたり、研修会に参加したり、実家の母に会いに行ったり、旧友と再会したりと毎日が充実しています。読書（教育書や小説）も進めています。7 冊読みました。よいペースとも言えますが、今後旅行にも行くので目標の 20 冊に届くかどうか????

さて、毎年全国の小学校 6 年生・中学校 3 年生が行っている『全国学力・学習状況調査』という調査があります。基礎学力や思考力を測るための問題と生活様式について尋ねる設問で構成されています。その中で気になる数値があったので取り上げます。

質問

普段（月曜日から金曜日）、1 日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をしますか。

小学校 6 年生の回答

1 時間以上行う・・・平成 29 年 55%      令和 4 年 76%

4 時間以上に絞ると・・・平成 29 年 9%      令和 4 年 17%

コロナ禍前の平成 29 年と比べて、テレビゲームを行う割合は増えています。4 時間以上行っている児童は 9%から 17%と倍増しています。（この数値に SNS や動画の視聴は含まれません。含めるとさらに数値は上がります。）

コロナ禍のため、令和 2 年度には休校を経験し、その後も外出を控えることが多かったのも、この数値の上昇は仕方がなかったとも言えますが…。

このデータを分析した教育ジャーナリストの渡辺 研さんは、以下のように述べています。『コロナ禍が収まり、友達と接する機会が戻れば数値は下がるはずだが、習慣化してしまうと改善は容易ではない。』（教育ジャーナル Vol. 15 Gakken）

令和5年度。コロナ禍による教育への影響は減少しました。果たして、テレビゲームを行う割合は減少したのでしょうか。動画の視聴やテレビゲームはすでに習慣化されてしまったのではないのでしょうか。

また、この調査は学校がある月～金をたずねたものです。毎日が休日だと考えられる夏休みは、4時間以上ゲームを行う割合は増えると考えられます。

学校のグラウンドに毎日のように遊びに来る高学年の男子がいます。熱中症になるのではないかと心配になるほどです。「校庭に水を撒くから少し休憩しなさい。」「水分補給してください。」などと声をかけています。

勉強に、外遊びに、ゲームに、お手伝いに、家族のお出かけに、バランスよく過ごしてくれたらうれしいです。